

第3期あきた文化振興ビジョンの指標について

令和4年10月11日
秋田県文化芸術推進協議会
資 料

指標の設定について

これまでのビジョンでは、成果を把握するための基礎となる指標の設定が行われておらず、取組を客観的に評価する材料が不足していた。

新たに策定する第3期ビジョンでは、文化芸術に関する施策の着実かつ継続的な実施及び県民に取組の成果をわかりやすく説明する観点から、新たに成果指標を設定するとともに、県民の意識や満足度を把握するためのアンケート調査を実施する。

ビジョンで用いる指標及び目標

第3期ビジョンでは、次のとおり指標及び目標を設定する。
指標については、ビジョンを総括する全体指標及び基本方針ごとの指標を設定する。

(1) 全体指標

(指標1) 文化芸術を鑑賞している人の割合

(参考)実績	目標	目標(第3期ビジョン)		
R3	R4	R5	R6	R7
38.3%	—	40%	42%	45%

※令和3年の実績値は内閣府「文化に関する世論調査」から引用

(指標2) 文化芸術活動を行っている人の割合

(参考)実績	目標	目標(第3期ビジョン)		
H25	R4	R5	R6	R7
34.5%	—	37%	38%	40%

※平成25年の実績値は「文化振興に関する県民意識調査」から引用

<指標の考え方>

県民が日常的に文化芸術を鑑賞し、文化芸術活動を行うなど、県民が文化芸術に親しみ、文化芸術の持つ力によって地域が活性化している状態がビジョンの目指す姿であることから、その進捗状況を確認する指標として設定する。

(2) 基本方針ごとの指標

＜基本方針1＞あきた芸術劇場ミルハスを核とした文化活動の活発化と鑑賞機会の充実

(指標) ミルハスで開催される大規模イベント・興行数【新元気プラン成果指標】

実績	目標	目標（第3期ビジョン）		
R3	R4	R5	R6	R7
—	42	42	42	42

※令和4～7年度の目標値は「新秋田元気創造プラン」から引用

(指標の考え方)

県民が文化芸術を鑑賞し、文化活動を行う場として、今年6月にオープンしたミルハスを活用した大規模なイベント等が行われることから、文化活動の活発化と鑑賞機会の充実を確認する指標として設定する。

＜基本方針2＞次代を担う後継者や若手アーティストの育成と活動支援

(指標) 若者の文化活動を支援する事業への申請数

(文化による地域の元気創出事業費補助金申請件数、県芸文協「若者文化支援事業」申請数、アーツアーツサポートプログラム支援件数の合計)

実績	目標	目標（第3期ビジョン）		
R3	R4	R5	R6	R7
12	16	17	18	19

※令和6年度の目標値は「第3次あきた子ども・若者プラン」から引用

(指標の考え方)

次代を担う若者に対して文化芸術に触れる機会を提供するほか、若手アーティストの育成、発表の場として実施している取組の広がりを確認するため、若者の文化活動を支援する事業への申請数を指標として設定する。

＜基本方針3＞文化の継承と発展、創造

(指標) 国・県指定等文化財の件数【新元気プラン成果指標】

実績	目標	目標（第3期ビジョン）		
R3	R4	R5	R6	R7
787	785	788	791	794

※令和4～7年度の目標値は「新秋田元気創造プラン」から引用

(指標の考え方)

文化の保存・継承が継続して行われていることを確認するため、国や県が指定する文化財の件数を指標として設定する。

＜基本方針4＞地域の文化資源を活かした交流人口・関係人口の拡大

(指標1) 文化事業への来場者数【新元気プラン成果指標】

実績	目標	目標（第3期ビジョン）		
R3	R4	R5	R6	R7
69,947	135,000	270,000	360,000	455,000

※令和4～7年度の目標値は「新秋田元気創造プラン」から引用

(指標2) 県文化情報発信サイト「ブンカ DE ゲンキ」のページビュー数

実績	目標	目標（第3期ビジョン）		
R3	R4	R5	R6	R7
99,905	102,200	110,960	120,048	128,480

※令和4～7年度の目標値は「秋田県DX推進計画」から引用

(指標の考え方)

交流人口・関係人口の拡大を確認するため、文化事業への来場者を指標として設定するほか、本県の文化に関心のある人の増加が交流人口・関係人口の増加に繋がると考えられることから、県の文化情報発信サイト「ブンカ DE ゲンキ」のページビュー数を指標として設定する。